

2020

笠間市

10大ニュース

昨年もたくさんの出来事がありました。2020年の笠間市を10大ニュース+αで振り返ります。



左から、山口市長、益子町の大塚町長

News/

1

焼き物兄弟産地 「笠間と益子」が 日本遺産に認定

6月19日、笠間市と益子町が共同申請したストーリー「かさましこ〜兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”〜」が日本遺産に認定されました。6月22日には、益子町の陶芸メッセ・益子で日本遺産認定を受け笠間市と益子町が共同記者会見を開催しました。

ETOWA KASAMA 誕生



あたご天狗の森スカイロッジが、公民連携事業により、グランピング施設を新たに追加してリニューアルしました。その名も「空に近い森のアウトドアリゾート『ETOWA KASAMA』」。自然の中で上質な非日常体験を提供しています。

News/

3

コロナに負けるな!各団体 による様々な 取り組み



新型コロナウイルス感染症の影響で、市民生活やお店・イベントなどが大きな打撃を受けました。休校や外出自粛などが続く中、イベントのオンライン開催やテイクアウトマップの作成など、さまざまな工夫や取り組みで厳しい状況を乗り越えてきました。

News/

4

News/

2



星野プロ

激闘制し、星野プロ ツアー3勝目

男子ゴルフツアー国内開幕戦の、フジサンケイクラシック2020で、星野陸也プロ(笠間市出身)が、堀川未来夢プロとの3ホールにわたるプレーオフを制し、見事優勝(ツアー3勝目)を飾りました。

重点道の駅に認定



整備イメージ

令和3年秋にオープン予定の「道の駅かさま」が令和元年度重点「道の駅」に、選ばれました。国土交通省や関係機関と連携し、ハード・ソフト両面から支援を受けながら、魅力あふれる道の駅の実現に向け、整備を進めています。

News/ 6

青学 湯原選手がアンカーで箱根駅伝制覇



湯原選手

2020年1月3日、第96回箱根駅伝で青山学院大学10区アンカーの湯原慶吾選手(笠間市出身)が1位でフィニッシュテープを切りました。青山学院大学は、10時間45分23秒の大会新記録で5度目の総合優勝を果たしました。

News/ 5

国内最大級のスケートパーク、着々と整備進む



デモンストレーションのイメージ

整備中のスケートパーク

笠間芸術の森公園内にオープン予定の「スケートパーク」の完成が近づいてきました。今年の3月には「いばらき観光誘客推進事業」に選ばれたピックアップイベントが開催予定です。BMXやスケートボードのトッププロによるデモンストレーションを光や音、映像を使った演出にご期待ください!

News/ 8

栗ファクトリー設立へ、駅装飾もパワーアップ



品川駅構内の装飾

8月25日、笠間市と東日本旅客鉄道株式会社水戸支社と常陸農業協同組合の三者が連携した栗ファクトリーの設立に向け協定を締結しました。また、JRとの連携により行われている栗プロモーションは、常磐線車両のラッピングや友部・岩間・東京の品川駅構内の装飾など、昨年よりさらにパワーアップしました!

News/ 7

市民が映画で主演「エキストロ」



萩野谷さん

笠間市上郷の萩野谷 幸三さんが、映画「エキストロ」で主演を務めました。山本耕史さん、斉藤由貴さん、寺脇康文さんなど、そうそうたる面々が揃うなかで、萩野谷さんは本人役として出演。今まで出会った人たちとの時間や経験、演劇活動48年間のすべてが詰まった作品です。

News/ 10

磯蔵酒造が全国新酒鑑評会で入賞



磯蔵酒造 蔵主の磯さん(左から4番目)・杜氏の石川さん(左から6番目)、山口市長(左から5番目)と、酒米「ひたち錦」の生産者のみなさん

磯蔵酒造の「純茨城産純米大吟醸」が、全国の新酒の出来栄を競う「全国新酒鑑評会」で見事入賞しました。市産の「ひたち錦」と、県内で開発された「小川酵母」、そして稲田の仕込水「石透水」を使い、“材料も作り手も、すべて純茨城産”にこだわった逸品です。

News/ 9

番外



パイナップルを育てた藤岡さん

笠間でパイナップル実る!

友部地区の藤岡さんのお宅でパイナップルが実りました! 5年前買ったパイナップルのヘタを鉢植えにしたものが、初めて実をつけたそうです。



展示会の説明をするさかなクン

ギョギョギョ! さかなクンの展示会

お魚博士「さかなクン」の展示会が笠間日動美術館で開催され、来館者が2万人を突破するなど、大人気でした!

11位 多くの方からあたたかな支援、コロナ関連寄附

12位 笠間焼海外販路開拓事業始動

13位 こども育成支援センター開設

14位 笠間台湾交流事務所が台湾行政機関より表彰

15位 菊まつりの花手水や和傘の飾りがインスタで人気に

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で我慢の多い年となりましたが、市民の皆さんのご協力もあって、無事新年を迎えることができました。今年は良い出来事がたくさんあるとよいですね。

問:秘書課(内線224)